

点検・交換方法

代表対象品番	SF-940
故障の状況	開閉ハンドルが重い、固い、吐水口からの水が止まらない
点検・作業項目	セラミックバルブ部の交換
点検・交換部品	セラミックバルブ部 (品番: A-863-2)
必要な工具	ドライバー(マイナス/8mm: 止水栓にハンドルがない場合)、ドライバー(プラス No.2)、モンキーレンチ

安全上のご注意

メンテナンスを行う前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく行ってください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

メンテナンス完了後、正常に作動することを確認してください。

⚠️注意

作業完了後、各部から水漏れがないことを必ず確認してください。

水漏れにより、家財をぬらす恐れがあります。



作業前のご注意

止水栓、または水道の元栓を閉めてから作業を行ってください。

必ず水が止まっていることを確認してから作業を行ってください。

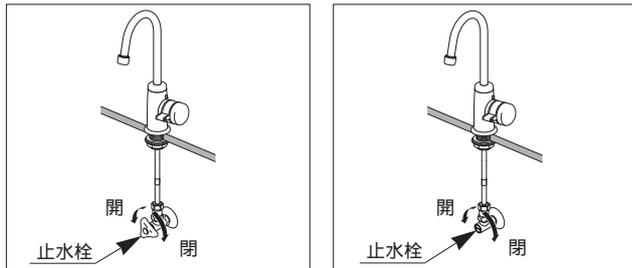
サイズが合った工具を使用してください。

排水口をフキン等で覆い、部品が落ちないようにしてください。

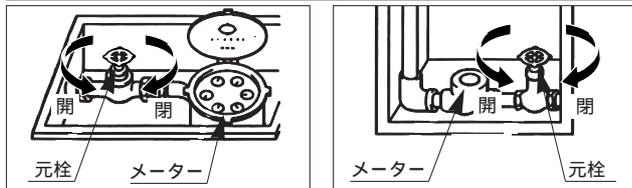
交換方法

1. 止水栓または水道の元栓を閉めます。

カウンター内部に止水栓がある場合



カウンター内部に止水栓がない場合

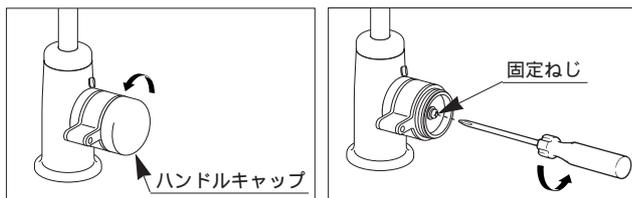


開閉ハンドルを回して、水が出ないことを確認してください。

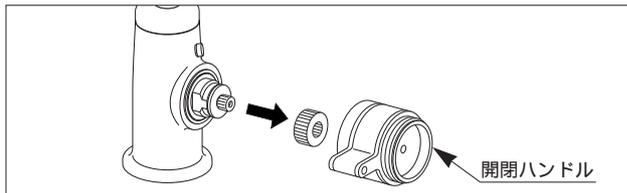
2. ハンドルキャップを手でゆるめて外します。

3. 開閉ハンドルの固定ねじをゆるめます。

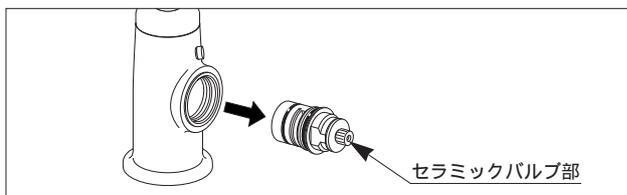
固定ねじの溝にしっかりとドライバー(プラス No.2)を差し込み、溝をつぶさないようにしてください。



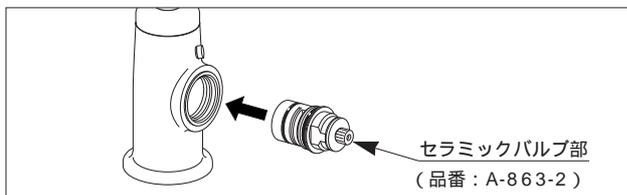
4. 開閉ハンドルを横に引き抜きます。



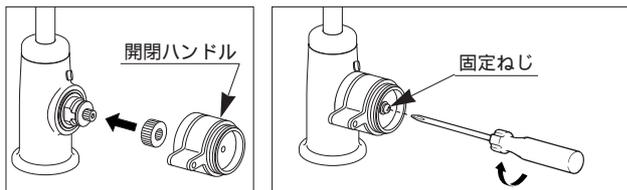
5. モンキーレンチでセラミックバルブ部をゆるめて取り出します。



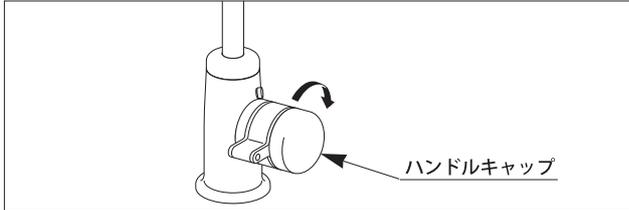
6. モンキーレンチで新しいセラミックバルブ部(品番: A-863-2)をしっかりと取り付けます。



7. 開閉ハンドルを差し込み、固定ねじで固定します。



8. ハンドルキャップを取り付けます。



※ 開閉ハンドルがガタつかないことを確認します。

9. 止水栓、または水道の元栓を開け、適量になるように流量調節をします。

※ 止水栓または水道の元栓を全開にした場合は、1/4回転戻してください。

●作業後の確認

※ 作業終了後、各部から水漏れがないことを必ず確認してください。
水漏れにより、家財をぬらす恐れがあります。